

すべての事業者に、遠隔点呼を。

国土交通省 遠隔点呼実施要綱に対応したオールインワンパッケージ
『遠隔点呼スターターパック』 発売開始のお知らせ

アルコール検知システム、遠隔点呼システム、運行管理システムを開発・販売する東海電子株式会社（本社：静岡県富士市 代表取締役 杉本 哲也）は、この度、クラウドタイプの点呼システム e点呼 PRO をベースとした『遠隔点呼スターターパック』の発売を開始致します。

1. 背景

遠隔点呼とは、国土交通省が、バス、タクシー、トラック事業者に対して2021年12月27日に公布した新たな点呼制度です。事業者は、高度な要件を備えた「遠隔点呼機器」を使用すれば、モニター越しであっても対面点呼と同等とすることができ、運行管理者の労働生産性を劇的に高めることが期待されています。事業者は2022年5月31日までに申請すれば、最短で7月1日から正式に運用開始できます。

○国土交通省遠隔点呼リーフレット

<https://www.mlit.go.jp/jidosha/content/001471377.pdf>



2. 製品概要

『遠隔点呼スターターパック』は、クラウド IT 点呼製品『e点呼 PRO』に、遠隔点呼機器として必須とされている機能・デバイスを加えたソリューションパッケージです。遠隔点呼申請の別紙5 12項目をクリアできる製品です（注：12項目のうち①労務時間②携行品確認カメラ③日常点検④車両整備状況については顧客準備のシステムやデータベースを併用・参照いただく前提です）。



+



○製品カテゴリー：遠隔点呼システム（クラウドベース）

○製品名：遠隔点呼スターターパック

○想定顧客：トラック、バス、タクシー等 遠隔点呼実施予定事業者

○製品構成：①クラウド点呼 ②顔認証 ③クラウド運転者台帳
④飲酒チェック ⑤血圧チェック ⑥体温チェック

その他遠隔点呼実施要綱 12項目に対応する諸機能

遠隔点呼とは、従来型の貨物IT点呼や旅客車庫IT点呼よりも高度な要件が必要とされています。当社のクラウド点呼『e点呼PRO』はクラウドアプリケーション単体では、遠隔点呼としては認められません。

そのため、この度当社は、『e点呼PRO』に対して、遠隔点呼の要件に必要なハードウェアを加えることで遠隔点呼の12項目チェックリストをクリアできる『遠隔点呼スターパック』をシステムソリューションとしてご提供することとしました。生体認証、アルコール検知器、血圧計、体温計、そしてクラウド点呼システム、当社は、事業者や運行管理者に安心してお使いいただくため、これらをワンブランド・ワンストップソリューションとして提供し、かつサポートもワンウィンドウでご提供致します。

<遠隔点呼申請書類 別紙1と別紙5>

別紙1: 遠隔点呼の実施に係る申請書。申請書には申請者の氏名、住所、電話番号、申請内容、申請日、承認日、承認者などの欄があり、申請内容には遠隔点呼の導入理由、実施の目的、実施の計画、実施の体制などが記載されています。

別紙5: 遠隔点呼の実施に係る適合確認・宣誓書。適合確認表と宣誓書の2つの部分から構成されています。適合確認表には12項目のチェックリストがあり、各項目に該当する機器やシステムを記入する必要があります。宣誓書には事業者や運行管理者の署名と捺印が必要です。

https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk2_000082.html

<遠隔点呼チェックリストと遠隔点呼スターパックの対応表>

No	遠隔点呼の実施に係る適合確認・宣誓書 別紙5の1部分 12項目チェックリスト	遠隔点呼スターパック		お客様のシステムや データ管理
		クラウド点呼 e点呼PRO	遠隔点呼実施に 必要なハードウェア	
1	カメラ・モニター等を通じて、遠隔点呼実施営業所等の運行管理者等が、被遠隔点呼実施営業所等の運転者の顔の表情、全身、酒気帯びの有無、疾病、疲労、睡眠不足等の状況を随時明確に確認できる機能を有すること。	クラウド点呼 e点呼PRO	クラウドカメラ クラウドモニター	業務時間 換行品確認 日常点検 車両の整備状況
2	アルコール検知器の測定結果を自動的に記録及び保存するとともに、遠隔点呼実施営業所等の運行管理者等が当該測定結果を直ちに確認できる機能を有すること。	クラウド点呼 e点呼PRO	アルコール検知器	
3	事前に登録された運行管理者等以外の者が遠隔点呼を行うことができないよう、個人を確実に識別できる生体認証機能を有すること。	クラウド点呼 e点呼PRO	生体認証装置	
4	事前に登録された運転者以外の者が遠隔点呼を受けることができないよう、個人を確実に識別できる生体認証機能を有すること。	クラウド点呼 e点呼PRO	生体認証装置	
5	遠隔点呼に必要な以下の情報が遠隔点呼を行う営業所等間で共有され、遠隔点呼時に遠隔点呼実施営業所等の運行管理者等が確認できる機能を有すること。(7項目)	クラウド点呼 e点呼PRO	クラウドカメラ クラウドモニター クラウド点呼装置 クラウド点呼装置	
6	遠隔点呼実施営業所等の運行管理者等が、被遠隔点呼実施営業所等の運転者の疾病、疲労、睡眠不足等の状況を、平常時と比較して確認できる機能を有すること。	クラウド点呼 e点呼PRO	クラウドカメラ クラウドモニター	
7	遠隔点呼実施営業所等の運行管理者等が、運行に使用する車両の日常点検の検査結果を確認できる機能を有すること。	クラウド点呼 e点呼PRO	クラウドカメラ クラウドモニター	
8	遠隔点呼実施営業所等の運行管理者等が、被遠隔点呼実施営業所等の運転者に伝達すべき事項を確認できる機能を有すること。	クラウド点呼 e点呼PRO	クラウドカメラ クラウドモニター	
9	遠隔点呼を受けた運転者ごとに、次に掲げる点呼結果が電磁的方法により記録され、遠隔点呼を行う営業所等間で共有できる機能を有すること。また、その記録は1年間保持されること。	クラウド点呼 e点呼PRO	クラウドカメラ クラウドモニター	
10	遠隔点呼機器の故障が発生した際、故障発生日時及び故障内容が電磁的方法により記録される機能を有すること。また、その記録は1年間保持されること。	クラウド点呼 e点呼PRO	クラウドカメラ クラウドモニター	
11	電磁的方法で記録された遠隔点呼結果及び遠隔点呼機器の故障記録の修正及び消去ができないこと。又は修正された場合に修正前の情報が遠隔点呼結果に残り消去できないこと。	クラウド点呼 e点呼PRO	クラウドカメラ クラウドモニター	
12	電磁的方法で記録された遠隔点呼結果(9.(1)ト、及び(2)ト、を除く)及び遠隔点呼機器の故障記録が、機器・システムで保存された内部構造のまま、一括でCSV形式の電磁的記録として出力できる機能を有すること。	クラウド点呼 e点呼PRO	クラウドカメラ クラウドモニター	

3. 価格

1 営業所：1 営業所（片方はアルコール検知器アリ、片方はナシ）導入モデル

遠隔点呼スターターパック 導入費用(1対1モデル)						
クラウド点呼 ベーシック ライセンス	¥213,400 (親拠点ライセンス¥106,700 + 子拠点ライセンス¥106,700)					
	顔認証	クラウド 運転者 台帳	クラウド 飲酒管理	クラウドバイタル データ管理	点呼執行アプリ	
					ドライバーアプリ	
					スマホアプリ	
遠隔点呼用 ハードウェア 費用	¥1,132,780					
	運行管理 アクセサリ キット	検知器 IC 免許証 R スターターパック+血 圧体温連携	血圧測定器 (9030)	体温計 (FL 製)	点呼用 アクセサリキット II	
					¥0	¥719,400

詳細は、別紙 点呼システムの選び方をご参照ください。

4. 遠隔点呼スターターパック発売開始日



2022年4月15日(金)

○遠隔点呼で使用する e 点呼 PRO の商品説明

https://www.tokai-denshi.co.jp/app/usr/downloads/file/1274_20220415095802_download_file.pdf

○遠隔点呼スターターパック対応表 (概略)

https://www.tokai-denshi.co.jp/app/usr/downloads/file/1276_20220415095611_download_file.pdf

○遠隔点呼スターターパック対応表 (詳細)

https://www.tokai-denshi.co.jp/app/usr/downloads/file/1275_20220415095526_download_file.pdf

○点呼システムファミリー (点呼システムの選び方)

https://www.tokai-denshi.co.jp/app/usr/downloads/file/1278_20220415114649_download_file.pdf

本件に関する問い合わせ先：東海電子株式会社 営業企画部

東京都立川市曙町 2-34-13 オリピック第3ビル 203

E-mail: info@tokai-denshi.co.jp

<http://www.tokai-denshi.co.jp>